

繼續日教亦久シキニ互リ彼ノ石川島造船
所、如キハ實ニ前夜五旬ノ日子ヲ費シテ
リ一面又所謂急進派ニ屬スル組合、關係
セシ争議ハ動ニスレハ直接行動ニ出テソ
トスル傾向今年ニ至リテ尤モ著シク一月
十二月足立製作所ニ於ケル工場破壊事件
九月日本製紙株式會社ニ於ケル電動機ノ
遮断事件ハ其ノ間、消息ヲ詰ル又ノト云
フハシ
加之社會主義者一派其他尤傾分子ハ争議
ノ發生ヲ聞クテ機逸ス可カラズトテシ給
糾ヲ増シ其ノ渦中ヲ利用シテ野望ヲ逞セ
ントスルニモ、アリ取締上一層ノ困難ヲ惹

三、農業争議状況

スノ状況トナレリ
管下ニ於ケル地主對小作人關係ハ今尚ホ
舊慣ノ域ニアリ概シテ可滿ナルモ最近小
作人中ニモ所謂時代思想ニ感染セル者
アリ僅カク凶作不作ニ際シテ又直々ニ小
作料引要求ヲ爲ス、彼向ヲ示セリ抑シ
テ争議發生地ハ所謂多摩郡ニ限リ不正
九章ニ於テハ二十一件昨十年ハ十六件ヲ
算セリ今モ争議、實際ヲ見ルニ多クハ
小作料納入期ニ迫リ不作ヨリ棄レル實際
上ノ苦痛ヲ感シ寄々談合、曉一定ノ端新
ニ會合協議ヲ爲シ要求ヲ定メニ代表者